

私立高等学校における新型コロナウイルス感染症への対応状況について

1 要旨・目的

県内私立高校に対して新型コロナウイルス感染症対策の要請を行うとともに、感染症対策のチェックシートの配布やクラスター事例の情報提供などを行い、自主的な取組を促した。

2 現状・背景

8月27日に本県を対象とした「緊急事態宣言」が発出されたことに伴い、集中的な感染拡大防止に取り組む必要があるため。

3 概要

(1) 実施主体

県

(2) 実施期間

8月27日～9月30日

(3) 対象

県内私立高等学校

(4) 要請内容

- ・グループワークなどの感染リスクの高い活動は行わないこと。
- ・修学旅行等、校外における活動は中止又は延期とすること。
- ・寄宿舎に居住する生徒が帰省する際には、移動を最小限とするなど感染リスクを減ずること。
- ・部活動は原則休止とすること。
- ・分散登校や臨時休業等を実施する際にはオンライン授業を実施できるよう準備するなど、地域や学校の状況に応じた対応に留意すること。

(5) 対応状況

- ・各学校において、チェックシートを活用した自主点検を踏まえ、更なる感染症対策に取り組んだ。
- ・分散登校等をする際にはオンライン授業を実施するなどにより、感染症対策と学習の両立を図った。

4 その他

一部の市町においては継続的な感染が認められることから、10月1日から14日までの間においても、引き続き感染症防止対策を徹底するとともに、PCR検査を積極的に活用するよう、9月29日に要請した。